

各位



“銀行業界初” 銀行と生命保険会社を直結したシステムにより
「生命保険販売のペーパーレス化」を実現！
～タブレット端末を活用し、お客様の書類記入や捺印のご負担を大幅に削減～

株式会社池田泉州銀行（頭取：藤田博久）は、今般、銀行業界で初めて、銀行と生命保険会社を直結し、お客様へのご提案から契約まで全てをタブレット端末にて完結するシステムの稼働を実現し、平成 29 年 5 月 15 日（月）より全店で実施いたします。

これにより、お客様の書類記入や捺印のご負担が大幅に軽減されるとともに、契約手続きに要する日数が短縮され、保険証券のお届けも早くなります。

当初、生命保険会社 3 社（※1）の商品から取扱いを開始いたしますが、順次、他の生命保険会社へも拡大していく予定です。

なお当システムにおける行内システム（※2）は、当行と NTT データが共同開発したものであり、今後の多くの金融機関による利用拡大が予定されています。

今後も池田泉州銀行は「地域の皆さまからのご支持 No.1」を目指し、お客様のニーズにお応えできるサービスの提供に取り組んでまいります。

（※1 住友生命、三井住友海上あいおい生命、三井住友海上プライマリー生命）

（※2 保険申込みの際に必要な事前の行内手続きに係るシステム）

【本システムの特長】

1. 生命保険お申込みに要するお客様の書類記入や捺印のご負担を大幅に削減

- ▶ ご記入いただく紙帳票が最大 12 帳票から 2 帳票（出金伝票と振込伝票のみ）まで削減されます。
- ▶ タブレット端末上で、幾つかのチェックと電子サインをするだけで手続きが可能です。
- ▶ 申込みから契約まで手続き時間が約 120 分から約 60 分に短縮されます。

2. お申込み後、最短 3 日で、保険証券をお手元にお届け

- ▶ 従来の手続きでは申込書類を郵送しているため、保険証券のお届けまでに 2 週間程度かかっていたものが、ペーパーレス化されることで、最短 3 日でお届け可能となります。
- ▶ ペーパーレス化により入力内容等のシステムチェックが可能となり、書類の不備による契約手続きの遅れなども大幅に削減されます。

3. 様々な生命保険会社と連携でき、かつ他行も利用可能なシステム

- ▶ 生命保険販売のシステム化にあたっては、各生命保険会社と個別にシステム連携を行う場合、多額のコストが必要となりますが、当システムを採用することで、銀行と各保険会社を共通の仕組みで直結し、システム連携することが可能となります。
- ▶ 同システムは、上記 3 社以外の生命保険会社とも連携可能であるとともに、他行による利用も可能な設計になっております。

以上

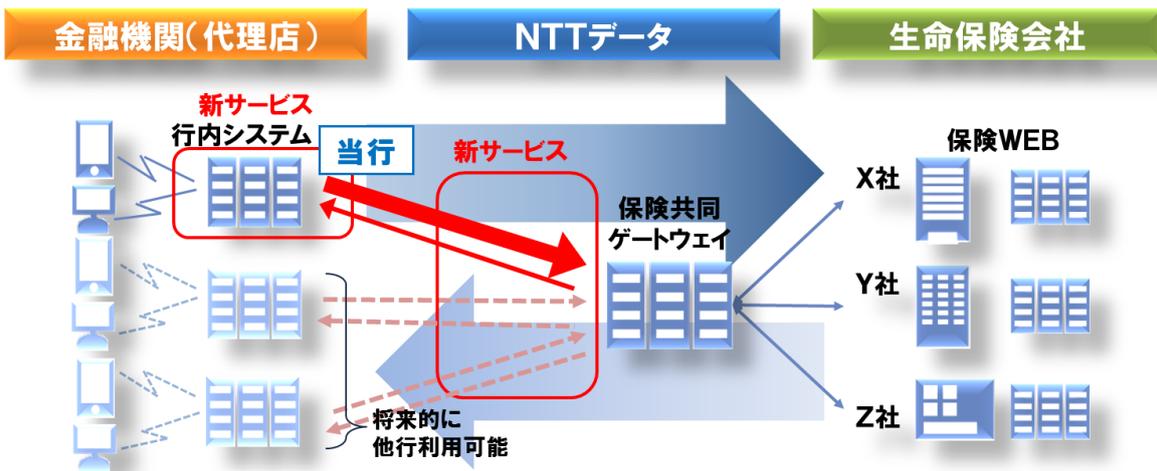
【当行のペーパーレス化への取組について】

- （1）平成 26 年 12 月 NTT データと「次世代預り資産営業支援システム」の共同開発について基本合意
- （2）平成 28 年 10 月 投信販売手続きのペーパーレス化（公表済み）を稼働
- （3）平成 29 年 7 月 営業事務のペーパーレス化（公表済み）を稼働予定

【別紙】

1. システム構成

本システムは以下のとおり、各社のシステムやサービスを連携する形で構成されています。



行内システム	保険共同ゲートウェイ	保険WEB
<p>保険お申込みの際に必要な事前手続きを行い、NTTデータのサービスを通じて保険会社のWEBに接続し、申込み手続きを行います。</p>	<p>銀行と生命保険会社のシステムを接続するネットワークサービスであり、様々な生命保険会社と共通の手順でデータ連携が可能となります。</p>	<p>生命保険会社は銀行から接続された際、保険の設計書、申込み用の画面を表示し、申込み受付・契約手続きを行います。</p>

2. システム導入の業務フロー新旧比較

紙帳票を中心とした煩雑な手続きを、タブレット端末を用いてペーパーレス化することで、手続きを一気通貫にシステム化しております。

